

＜支部だより＞

東海・近畿・北陸支部

全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部の活動として、
第29回支部研究会について報告します。

(支部事務局：富山県環境科学センター)

1. 開催日

平成27年1月15日(木)から16日(金)

2. 会場

三重北勢地域地場産業振興センター(四日市市)

3. 参加者

延べ25名(14機関)

4. 発表演題

15題

(1) 第1日：1月15日(木)

- ①奈良県におけるPM_{2.5}のPMF解析について
(奈良県景観・環境総合センター)
- ②中国瀋陽市におけるPM_{2.5}個人暴露濃度の実態把握に関する研究
(兵庫県環境研究センター)
- ③空間相関を考慮したPM_{2.5}常時監視データのベイズ統計解析
(名古屋市環境科学調査センター)
- ④大阪市内のエアロゾルおよび降下ばいじんの長期測定結果について
(大阪市立環境科学研究所)
- ⑤大気中粒子状物質の形状観察と元素分析について
(愛知県環境調査センター)

⑥大気中HBCDの分析方法と兵庫県周辺の濃度レベルについて

(兵庫県環境研究センター)

⑦石川県内の主要河川における未規制化学物質環境調査結果

(石川県保健環境センター)

⑧ページ・トラップ-ガスクロマトグラフィー質量分析法による1,4-ジオキサンと揮発性有機化合物の一斉分析

(愛知県環境調査センター)

⑨環境水中のLAS分析における操作ブランク低減化の検討

(福井県衛生環境研究センター)

(2) 第2日：1月16日(金)

⑩工場排水等に含まれる六価クロム測定手法の確立に関する研究

(三重県保健環境研究所)

⑪WET試験による事業系排水の毒性把握
(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

⑫人工干潟における無機栄養塩類の生成
(兵庫県環境研究センター)

⑬地下水適正利用のための流動モデルの構築と現地調査

(富山県環境科学センター)

⑭環境修復地内での1,4-ジオキサン分解菌の探索
(三重県保健環境研究所)

⑮白色腐朽菌を用いたダイオキシン類低減化に関する研究(実証化試験)

(福井県衛生環境研究センター)